



「ころところを結びたい、手と手をつないだらもっとハッピーになれるよ!」をテーマにRE*BORNのブランドを立ち上げました。

個人のペースを大切に、作品と共に成長を見守る

ステッチ班の作家メンバーは革小物製品の手縫い技術を伝承し、生まれ育った街、目黒より個性豊かな刺繍のアートパネルや小物の製作販売をしています。

作家メンバーには毎日必ずやりたいことがあります。たとえば、決まった銘柄の缶コーヒーを飲みたい、新聞に挟まったマーケットの広告は必ずチェックしたい、気に入ったおもちゃとずっと一緒に過

ごしていたいなど。一見すると周囲には意味がないようなことであっても、そこにはやらねばならない強い意志があり、その一つひとつの行動は日々の心を整えるために必要な大切な時間でもあります。ですから、作業の始まりはともゆっくり。しかし、時間をかけて習得した手縫いの技術はたしかで、とても器用で美しい色彩を放っているのです。

少人数で時間や個人のペースを大切にしながら、制作に必要なことを自分で考え、オリジナル作品を作りあげる

ために必要な支援や環境設定を行っています。そして、一つひとつのスモールステップを褒め、焦らずにゆっくり作品制作の進捗とその心身の成長を見守っています。

